

BLAST PIANO QUINTET プロフィール



杉山 亜由美 ピアノ

北海道札幌市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。修了時にピアノ演奏優秀者によるジョイントリサイタル(カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」)に選出される。大学院在学中、声楽科ティーチングアシスタントを務める。第33回カワイ音楽コンクール全国大会大賞。第16回やちよ音楽コンクール第2位。第32回ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞・聴衆賞。東京ニュー・シティ管弦楽団と協演。第19回吹田音楽コンクール第3位。第28回飯塚新人音楽コンクール第2位。第6回安川加壽子記念コンクール入選。これまでに大津成子、渡辺郁子、田中宏明、石附秀美、渡邊健二、青柳晋、E・ポブウォツカ、O・ギャルドン、B・エイディーの各氏に師事。パリ地方音楽院にてピアノソロをJ・M・コテ氏に、ピアノデュオをR・デシャルム氏に、室内楽をP・ルコール氏に、スコラ・カントルムにてピアノソロをG・タッキーノ氏に師事。パリ管弦楽団合唱団の声楽伴奏要員、フランス国内のオーケストラのチェレスタ奏者を務める。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、2005年桐朋学園大学卒業。2005年～2009年に兵庫芸術文化センター管弦楽団、2009年～2012年に大阪交響楽団に2nd 副首席奏者として在籍。2005年 KOBE 国際音楽コンクール優勝、合わせて教育委員会賞受賞。現在、名古屋と関西を中心にフリー奏者として活動させている。名古屋市立菊里高等学校音楽科非常勤講師。

ビルマン良弓光 ヴァイオリン



波馬朝加 ヴァイオリン

徳島県出身。6歳よりヴァイオリンをはじめる。愛知県立芸術大学を経て、同大学大学院音楽研究科博士前期課程首席修了。平成23年度中村桃子賞受賞。

第47回徳島県音楽コンクール第1位、第42回全四国音楽コンクール第1位。第2回ブルクハルト国際音楽コンクール審査員賞。第12回万里の長城杯国際音楽コンクール第3位(1位なし)。2008年度、優秀学生賞受賞。08'、11'JT主催「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」に出演。第21回レ・スプレンドル音楽コンクール室内楽部門第1位。名古屋演奏家育成塾にて奨励賞受賞。学内選抜オーディションにより、「定期演奏会」、「室内楽の楽しみ」、「室内楽の夕べ」、「大学院最優秀修了生によるコンサート」に出演。2015年、電気文化会館にてリサイタルを行う。(財)よんでん文化振興財団奨学生。(財)北野生涯教育振興会音楽奨学生。これまでに渡辺りえ、林靖子、M. イウラト、吉川朝子、福本泰之、E. ダネル、D. ノーランの各氏に師事。現在、後進の指導の傍ら、アマチュアオーケストラ等の客演コンミスや、東海地方を中心としてコンサート・各種イベント等で演奏活動を行っている。Trio des fraises メンバー。

小松 大 ヴィオラ

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て2005年愛知県立芸術大学音楽学部卒業。07年、小淵沢室内楽講習会で「緑の風音楽賞」を受賞。04年～10年まで愛知室内オーケストラ団員及び運営を担当し、多くの公演の制作を手がける。14年、クラシックギター奏者の生田直基とヴィオラとギターのデュオ「Black&Olive」を結成。15年1月、パガニーニに焦点をあてたヴィオラリサイタルを企画し、難曲として知られる「グランドヴィオラのためのソナタ」を演奏。独奏楽器としてのヴィオラの魅力を追求したレパートリーには定評がある。名古屋市千種区のカフェで「音楽の庭」と題したコンサートシリーズをプロデュース。17年9月、チェロ奏者の山田真吾と「Chamber Music Project "Blast"」を立ち上げ三日間に渡り弦楽六重奏のコンサートを企画し、中部エリアの音楽シーンで大きな話題となった。同年10月、ヴィオラとクラシックギターの1st Album「Black Tide」をリリース。また日本を代表するアイルランド音楽のフィドル奏者として、森・道・市場やさいたまスーパーアリーナ Acoustic Village などの音楽フェスやアイルランド大使公邸での公演に参加。使用楽器は Frank Georg Rost1937。daikomatsu.com



daikomatsu.com <<http://daikomatsu.com/>>



山田 真吾 チェロ

6歳より才能教育研究会でチェロを始め、岐阜大学工学部卒業後、ハンガリー国立リスト音楽院修了。林良一、オンツァイ・チャバの両氏に師事。第14回ブルクハルト国際音楽コンクール弦楽器部門第2位(最高位)。第2回東京サミット音楽コンクールグランドファイナル銀賞。第22回ヨーロッパ音楽コンクール弦楽器部門第3位(イタリア)。日本ハンガリー友好コンサート、リスト音楽院マスターコンサート、リスト音楽院フェスティバル、ハンガリーフェスティバル、ミッドランド音楽祭、さくらホール音楽週間、kt-planning 主催室内楽の楽しみシリーズ等に出演。ブダペスト、香港、東京、名古屋、岐阜でリサイタルを開催。ハンガリー、スイス、イタリア、オーストリア、オーストラリアで演奏活動を行う。円光寺雅彦指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団とサン・サーンスチェロ協奏曲第1番を、リチェン指揮セントラル愛知交響楽団とハイドンチェロ協奏曲第1、2番を共演。最近ではクラシックのみならず、アルケミストと共演を重ねるなど活動の幅を広げている。現在ソロ、室内楽奏者として活動する一方、オーケストラの客演首席奏者も務める。